

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成27年1月5日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	原子炉建屋付属棟スチームドレン処理系排水槽(B)液位スイッチの点検時、接断差が管理値を超えていることを確認した。当該スイッチを修理。	
2	2号機	タービン建屋送風機(B)風量調整用ダンパに潤滑油のにじみおよび床面への滴下(約0.8cc)を確認した。当該ダンパを点検・修理。	
3	4号機	濃縮廃液系シール水ポンプ(A)の点検時、ポンプ吐出圧力計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	5号機	タービン系計装制御装置において、中央演算装置Ⅰ系の故障を示す警報が発生したことを確認した。当該装置を点検・修理。なお、同装置は二重化されており、Ⅱ系で制御中。	
5	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)(C)の点検時、分解部品(主軸、インペラ等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を点検・修理。	
6	6号機	復水脱塩装置復水脱塩塔(B)樹脂入口弁から作動用空気の微少な漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	